

科目名	資本主義経済論Ⅱ	科目分類	■専門科目群 □総合科目群		
			経済学科	□必修	■選択
			学科	□必修	□選択
英文表記	Capitalism Ⅱ	開講年次	□1年 ■2年 □3年 □4年		
		開講期間	□前期 ■後期 □通年 □集中		
ふりがな	しまだ こうや	実務家教員 担当科目		修得単位	2単位
担当者名	嶋田 耕也	実施方法	■対面のみ □遠隔のみ □対面・遠隔併用		
授業のテーマ	グローバル資本主義への転換				
到達目標	20世紀世界経済の大きな特徴を理解すること。				
授業概要	20世紀は、企業規模の拡大とともに経済政策のあり方が大きく変化する時代です。どのような要因が20、21世紀経済に変化をもたらしたのか、考えてみましょう。				
授業計画					
第1回	第二次産業革命（Ⅰ）				
第2回	第二次産業革命（Ⅱ）				
第3回	銀行の役割の変化				
第4回	ドイツにおける金融資本の成立				
第5回	資本規模の巨大化 カルテル・トラスト・コンツェルン				
第6回	ビッグ・ビジネスによる資本輸出政策				
第7回	帝国の形成				
第8回	ケインズ理論の登場				
第9回	経済政策の大きな転換				
第10回	管理通貨制度への道				
第11回	冷戦体制とパックス・アメリカーナ				
第12回	第二次大戦後の世界経済				
第13回	1970年代初頭の二つのショック				
第14回	変動相場制への移行				
第15回	21世紀世界経済のありかた				
第16回	定期試験				
授業時間外の学習	日頃から新聞テレビなどで、経済現象に対して関心を持つようにしましょう。				
履修条件 受講のルール	資本主義経済論Ⅰを履修していることが望ましい。 授業には必ず出席するように。				
テキスト	中村達也・新村聡・八木紀一郎・井上義朗(2001)『経済学の歴史』有斐閣を薦める。				
参考文献・資料	講義中に適宜、紹介します				
成績評価の方法	定期試験の点数で評価を決定します。				
オフィスアワー	水曜日に来訪してください。				
成績評価基準	秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下) ※出席回数が規定に満たない場合、授業料その他納入金未納の場合は試験を受けることができません。				

実務経験及び実務を活かした授業内容	
学生へのメッセージ	現実を見る視点を身につけよう。